

引用して書く（出典の示し方）

つかえる国語 三年

ーまい目 きそ

言葉のきまりをたしかめる

1 2 3 4

めやす10分

答え

名前

1 ⑦・①にあてはまる記号を書きましよう。

本の文をそのまま書くときは、前後に ⑦ ① をつけます。

⑦

「

①

」

2 本の言葉をそのまま使って書くとき、正しい書き方はどれですか。

ア そのまま書く（「」なし）

イ 「」をつけて書く

ウ 「」の中を書きかえる

エ なんとなく書く

答え

イ

3 書きぬいて引用するとき、気をつけることを二つえらびましよう。

ア そのまま書き写す

イ 自分の考えも「」に入れる

ウ 文の前後に「」をつける

エ 本にないことをつけたす

答え

ア

答え

ウ

4 自分の言葉で書き直した文はどれですか。

【本】せんたく板には、みぞがある。

ア 「せんたく板には、みぞがある。」

イ せんたく板には、みぞがついている。

ウ べんりな道具だと思う。

エ みぞがある、と本にあった。

答え

イ

引用して書く（出典の示し方）

つかえる国語 三年

2まい目 よみとる

文章と資料から読み取る

1 2 3 4 めやす15分

答え

名前

みのりさんは、図書室の本を使って、せんたく板について調べています。次の【本のページ】と【調べたメモ】、【出典メモ】を見て答えましょう。

【本のページ】

- ①せんたく板は、木でできた四角い板に、細長いみぞをきざんだ道具です。
- ②おかしの人は、たらいに水とせんざいを入れ、せんたく板の上で服をこすってよごれを落としていました。
- ③でんきせんたくきが広まったのは、昭和三十年ごろからだと言われています。

【調べたメモ】

◎ 「せんたく板は、木でできた四角い板に、細長いみぞをきざんだ道具です。」

○ たらいと水とせんざいを使って、手でこすって洗っていた

・
でんきせんたくきは昭和三十年ごろから広まった

◎＝本の文をそのまま ○・＝自分の言葉でまとめた

【出典メモ】

本の名前：『道具の
うつりかわり ずかん』

出版社：みどり文化社

1 この本には、どんな道具について

書かれていますか。【本のページ】から五字で書きぬきましょう。

せんたく板

2 【調べたメモ】の◎の部分は、【本のページ】

の①～③のどの文をそのまま書きぬいたものですか。番号を書きましょう。

答え

①

3 【出典メモ】に足りないものを、ア～エから

二つえらびましょう。

ア 本の名前

イ 書いた人

ウ 出版社

エ 調べた日

答え

イ

答え

エ

4 調べたことを書くときに、出典を書く理由として、もっとも合うものはどれですか。ア～エから一つえらびましょう。

ア どの本を見て調べたかを、

読む人が確かめられるようにするため。

イ 文章を長くするため。

ウ 本のねだんを知らせるため。

エ 自分の考えを目立たせるため。

答え

ア

引用して書く（出典の示し方）

つかえる国語 三年

3まい目 かんがえる

くらべて筋道を立てる

1 2 3 4

めやす15分

答え

名前

みのりさんの【報告文の下書き】と、先生の【メモ】を読んで答えましょう。

【報告文の下書き】

① せんたく板は、木でできた四角い板に、細長いみぞをきざんだ道具です。

② おかしの人は、たらいと水とせんざいを使って、手でこすって服を洗っていました。

③ 調べたことをつたえます。

【先生からのメモ】

○ 分かりやすくまとまっています。

▲ ①は、本の言葉をそのまま使っています。書き方を見直しましょう。

1 【メモ】が「見直しましょう」と

言っているのは、①③のどのだんらくですか。番号で答えましょう。

答え

①

2 ①を、正しく引用する書き方に直すと

どうなりますか。一つえらびましょう。

ア 「」をつけ、出典を書きそえる

イ 「」をつけず、感想を足す

ウ 「」も出典もつけない

エ 「」をつけるが、言葉を変える

答え

ア

3 ①を正しく引用するために、付けたすよいものを二つえらびましょう。

ア 「」

イ 自分の感想

ウ 本の出典

エ 絵や写真

答え

ア

答え

ウ

4 ア・①にあてはまる言葉を書きましょう。

考え方のとちゅう ①は、本の言葉をそのまま使っています。ア 「」をつけないと、まるで①が考えた文に見えます。

ア

「」

①

自分

引用して書く（出典の示し方）

つかえる国語 三年

4まい目 あらわす

考えと理由を文章で書く

1 2 3 4

めやす15分

答え

名前

みのりさんが書いた

【かんせいした報告文】と、

【出典メモ】を見て

答えましょう。

【かんせいした報告文】

① 「せんたく板は、
木でできた四角い板に、
細長いみぞをきざんだ
道具です。」

② おかしの人は、
たらいと水とせんぎいを
使って、手でこすって
服を洗っていました。

③ （出典を書く）

【出典メモ】

本の名前：『道具のうつりかわり
ずかん』

書いた人：南原あきら

出版社：みどり文化社

調べた日：10月20日

1

①の文に「」がついているのはなぜですか。ア～エから一つえらびましょう。

ア

本の言葉をそのまま引用しているから。

イ

文を目立たせたことから。

ウ

会話の言葉だから。

エ

大切な言葉だから。

答え

ア

2

ウェブサイトを使って調べたときに書く出典として、正しい組み合わせはどれですか。ア～エから一つえらびましょう。

ア

ウェブサイトの名前と、そのページの名前

イ

パソコンのきしゅと、色

ウ

見た人の人数と、コメントの数

エ

画面の明るさと、文字の大きさ

答え

ア

3

出典に「調べた日」を書くときよい理由はどれですか。ア～エから一つえらびましょう。

ア

インターネットの情報は、新しい内容に変わることがあるから。

イ

本のねだんが分かるから。

ウ

字数が増えるから。

エ

きれいに見えるから。

答え

ア

4

③に入る出典を、【出典メモ】を使って書きましょう。「より」という言葉を使い、四十字以内で書きましょう。

つかうことば

より

『道具のうつりかわりずかん』（南原あきら みどり文化社）より
十月二十日調べ